

## 令和6年度田野畑村総合防災訓練に出展・参加者アンケート調査を実施しました

2024年9月29日 開催

キーワード：地域連携、避難訓練、人材育成

開催場所：アズビィ体育館、羅賀・島越・明戸地区（岩手県田野畑村）

2024年9月29日（日）午前、岩手県立大学防災復興支援センターは、田野畑村が主催する令和6年度田野畑村総合防災訓練にブース出展するとともに、田野畑村内の各避難場所で避難訓練参加者アンケートを実施しました。田野畑村は、現在、村内の各自治会で地区防災計画の策定に取り組んでいますが、今回のアンケート調査では、各避難者の災害への備えの現状調査、各自治会で災害時の対応ルール等を確認するために実施しており、地区防災計画策定に向けた検討資料のひとつとして役立てられる予定です。

防災復興支援センターからは杉安和也 副センター長（総合政策学部 講師）と学生団体FROMメンバー16名、および岩手県地域防災サポーターの塚本 清孝氏の計18名体制で今回の総合防災訓練に参加しました。総合防災訓練の初動である各地区での避難訓練では、学生団体FROMメンバーが羅賀・島越・明戸地区の各避難場所に待機し、避難訓練に参加された各地区住民へのアンケート調査を実施しました。

総合防災訓練の主会場であるアズビィ体育館では、防災復興支援センターの出展区画をいただき、災害時のドローン操縦体験ブースと、1週間分の食糧備蓄サンプル、非常用持ち出し袋、100円からはじめる防災対策グッズサンプル展示等を行いました。

一方で、学生団体FROMメンバーも総合防災訓練に出展された関連団体の出展ブースを見学させていただき、災害現場で活躍される皆様からのご指導・ご助言を賜りつつ、今後の地域防災活動支援への気持ちを新たにいたしましたところとなります。

結びになりますが、各避難場所でのアンケート調査に御協力いただきました地域住民の皆様、各ブースで学生への防災資機材体験・ご指導をいただきました皆様、今回の出展の場をご提供いただいた田野畑村役場の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。

岩手県立大学防災復興支援センターでは、今後も、自治体・各地の団体と連携し、地域の防災力向上に取り組むとともに、今回のように、ともに学ぶ機会を含め、地域の皆様と学生との交流の場を大切にしていきたいと考えています。



写真1 ドローン操縦体験の様子



写真2 災害用備蓄サンプル展示の様子

文責：副センター長 杉安和也



写真3 田野畑村総合防災訓練参加メンバー



写真4 田野畑村 総監部視察の様子



写真5 訓練実施に向けた事前打ち合わせの様子



写真6,7,8,9 各団体の展示見学の様子